

HUM300 西洋における人道的伝統

3年 1,2クォーター

担当教員 Albert Lehner, Ph.D.

授業形態 講義

アクティブ・ラーニング アクティブ・ラーニング科目

単位数 2

曜日・時限 木曜日・4時限

授業概要

HUM 300 では西洋世界の豊かな文化的伝統と知的伝統を概観する。我々が「西洋」と言うとき、何を意味するのか、それはどのように発展したのか？このコースでは、遠い過去から今日までの西洋の歴史を探る。HUM 300 では特に、技術、政治、宗教、文化、社会の発展に焦点を当てる。西洋の伝統と世界の他の豊かな伝統を比較対照する時間も設ける。

教室内でのディスカッションやアサイメントの執筆に経験を使えるように、留学の要件を満たしたうえで本科目を履修するのが理想的である。

到達目標

学生の目標は以下のとおり：

- 事実に基づく知識得て、西洋における重要な歴史的発展について学習する。
- 主要な歴史的、文化的、社会的な出来事の原因と結果が何なのかが分かる。
- 文や図の史料を分析、解釈、評価することができる。
- 重要なものとそうでないものとを区別することができる。
- 事実に基づいて結論に到達し、批判的思考を培うことができる。

教科書・参考資料等

未定

成績評価

複数の方法で評価を行う。資料の理解度を評価するため、定期的にリーディングレビュー（小テスト）を行う。また、自身の洞察を他の学生と共有し、授業中に興味を覚えたトピックに関する疑問を提起するため、定期的にリフレクションエッセイを書いて提出する。

リーディングレビュー 30%

リフレクションエッセイ 70%

授業スケジュール

1週目 授業概要

2週目 「西洋」の定義

3週目 政治の伝統

4週目 文化について

5週目 言語について

6週目 宗教について

7週目 レビュー

8週目 ペリオドスタディー Part1

9 週目 ピリオドスタディー Part2

10 週目 ピリオドスタディー Part3

11 週目 キーモーメント #1

12 週目 キーモーメント #2

13 週目 キーモーメント #3

14 週目 キーモーメント #4

15 週目 キーモーメント #5

16 週目 まとめ。コースの評価（第2クォーター終了）

事前・事後学習

- ・ 予習：参考図書の該当する章を予習してくること（1時間程度）。
- ・ 復習：授業内容を復習し、疑問点を整理すること（1時間程度）。